

## 受賞おめでとうございます

### 税に関する標語・作文コンクール

館林税務署では、次代を担う中学生・高校生に、税に関する知識と親近感を持ってもらうことを目的に、毎年「税に関する標語・作文コンクール」を募集し、優れた作品に対し表彰を行っています。今年も次のかたがたが表彰されましたので、ここに紹介いたします。

(敬称略)

館林税務署長賞(標語)  
「支えていこう 僕らの国を  
僕らの税で」



古賀 亮平  
(明中3年)

明和町長賞(標語)  
「税金は 国の礎 民の義務」



青木 敏伸  
(明中3年)

館林行政事務所長賞(標語)  
「納税は 住みよい町の  
基礎作り」



鹿沼 諒太  
(明中1年)

館林・邑楽地区納税貯蓄組合連  
合会長賞(作文)  
「国の税金」



川辺 智美  
(明中3年)

(作文)  
館林税務署管内租税教育推進協  
会長賞(作文)  
「税金が支えてくれる未来」

### 群馬県農業経営士認定

#### 野本貴義さん



ることが認められたので、このほど群馬県経営士に認定されました。

野本貴義さん(千津井)は、施設花き(鉢物)の栽培における新技術の普及並びに経営改善に積極的に取り組み、地域のリーダーとしても厚い信頼を受けているなど、農業振興に貢献して

野本さんは、栽培技術の改善や省力低コスト化に努め、年間通した雇用の導入、消費者ニーズの動向に合わせた良品生産を行うなど先導的農業者として栽培、経営改善などに積極的に取り組んでいます。また、邑楽館林鉢物研究会、JA館林鉢物分科会、邑楽館林青年農業士会の会長職につくなど、リーダーとして、積極的な組織活動や若手育成に取り組むなど、農業振興に貢献されています。今後ますますのご活躍を期待します。

### 名誉農業経営士称号授与

#### 福島一男さん



福島一男さん(江口)は、昭和63年度から平成15年度まで、群馬県農業経営士・邑楽館林経営士会長等を歴任し、経営士活動や農業青年の育成指導、地域農業振興に積極的に活動してきました。その15年間の功績を讃え、このほど名誉農業経営士称号を授与されました。